



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年7月26日

上場会社名 株式会社みちのく銀行 上場取引所 東
 コード番号 8350 URL <https://www.michinokubank.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 藤澤 貴之
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 小笠原 剛 (TEL) 017-774-1111
 四半期報告書提出予定日 2019年8月8日 配当支払開始予定日 —
 特定取引勘定設置の有無 無
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	9,688	△4.4	359	△54.5	307	△41.8
2019年3月期第1四半期	10,129	△14.6	790	△50.9	528	△52.5

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 △1,125百万円 (－%) 2019年3月期第1四半期 698百万円 (△65.6%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2020年3月期第1四半期	17	46	10	25
2019年3月期第1四半期	30	15	16	45

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2020年3月期第1四半期	2,186,673		87,620		4.0	
2019年3月期	2,115,746		89,171		4.2	

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 87,074百万円 2019年3月期 88,603百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2019年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00	
2020年3月期	—					
2020年3月期(予想)		20.00	—	20.00	40.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	900	△56.2	600	△63.3	27	95
通期	2,600	70.7	1,800	168.5	90	04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動：無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	18,135,395株	2019年3月期	18,135,395株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	524,230株	2019年3月期	556,875株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	17,611,246株	2019年3月期1Q	17,528,529株

(注) 2019年3月期及び2020年3月期1Qの期末自己株式数には、株式給付信託（BBT）が保有する当行株式数（417,100株及び384,200株）を含めております。
また、2019年3月期1Q及び2020年3月期1Qの期中平均株式数を算定するにあたり、株式給付信託（BBT）が保有する当行株式の期中平均株式数（469,366株及び384,200株）を控除する自己株式数に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当行としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係が異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳及び配当金総額は以下のとおりです。

(基準日)	1株当たり配当金					配当金総額 (年間)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間	
A種優先株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円
2019年3月期	—	27.15	—	27.15	54.30	217
2020年3月期	—					
2020年3月期(予想)		27.15	—	27.15	54.30	217

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
2020年3月期 第1四半期決算短信説明資料	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の経常収益は、貸出金利息や有価証券利息配当金の減少による資金運用収益の減少等により、前年同期比4億40百万円減少して96億88百万円となりました。また、経常費用は有価証券関係損失の減少によるその他業務費用の減少や営業経費の減少等により、前年同期比9百万円減少して93億28百万円となりました。この結果、経常利益は前年同期比4億31百万円減少して3億59百万円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比2億20百万円減少して3億7百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

預金に譲渡性預金を含めた総預金残高は、個人預金や公金預金が増加したことなどにより、前連結会計年度末比724億円増加して2兆703億円となりました。

貸出金残高は、住宅ローンや地公体等貸出が増加したことなどにより、前連結会計年度末比183億円増加して1兆5,373億円となりました。

有価証券残高は、前連結会計年度末比596億円減少して1,647億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月14日に公表した2020年3月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
現金預け金	296,079	405,890
買入金銭債権	2,738	2,737
金銭の信託	16,820	19,982
有価証券	224,436	164,771
貸出金	1,519,057	1,537,361
外国為替	1,187	916
リース債権及びリース投資資産	16,536	16,641
その他資産	20,357	21,074
有形固定資産	15,602	15,342
無形固定資産	2,295	2,199
退職給付に係る資産	1,534	1,526
繰延税金資産	3,670	3,635
支払承諾見返	8,869	8,318
貸倒引当金	△13,440	△13,725
資産の部合計	2,115,746	2,186,673
負債の部		
預金	1,967,168	2,014,288
譲渡性預金	30,683	56,013
借入金	1,900	1,800
外国為替	6	4
その他負債	10,359	11,582
賞与引当金	981	490
退職給付に係る負債	4,962	5,020
役員株式給付引当金	412	354
睡眠預金払戻損失引当金	576	509
偶発損失引当金	210	236
利息返還損失引当金	7	—
再評価に係る繰延税金負債	435	433
支払承諾	8,869	8,318
負債の部合計	2,026,575	2,099,052
純資産の部		
資本金	36,986	36,986
資本剰余金	31,589	31,589
利益剰余金	23,087	22,932
自己株式	△1,290	△1,224
株主資本合計	90,373	90,284
その他有価証券評価差額金	△2,104	△3,514
土地再評価差額金	135	129
退職給付に係る調整累計額	198	175
その他の包括利益累計額合計	△1,770	△3,209
非支配株主持分	568	546
純資産の部合計	89,171	87,620
負債及び純資産の部合計	2,115,746	2,186,673

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
経常収益	10,129	9,688
資金運用収益	5,787	4,986
(うち貸出金利息)	4,925	4,759
(うち有価証券利息配当金)	831	197
役務取引等収益	1,489	1,542
その他業務収益	4	473
その他経常収益	2,847	2,685
経常費用	9,338	9,328
資金調達費用	168	122
(うち預金利息)	160	117
役務取引等費用	534	742
その他業務費用	453	32
営業経費	5,896	5,704
その他経常費用	2,285	2,726
経常利益	790	359
特別利益	—	3
固定資産処分益	—	3
特別損失	10	2
固定資産処分損	10	2
税金等調整前四半期純利益	780	360
法人税、住民税及び事業税	198	11
法人税等調整額	44	42
法人税等合計	242	53
四半期純利益	537	307
非支配株主に帰属する四半期純利益	8	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	528	307

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	537	307
その他の包括利益	161	△1,433
その他有価証券評価差額金	215	△1,409
退職給付に係る調整額	△53	△23
四半期包括利益	698	△1,125
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	689	△1,125
非支配株主に係る四半期包括利益	8	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

2020年3月期 第1四半期決算短信 説明資料

1. 2020年3月期 第1四半期損益の状況<単体>

- 経常収益は、資金運用収益の減少等により前年同期比5億42百万円減少して73億6百万円となりました。
 コア業務純益は、経費が減少したものの、資金利益の減少等により前年同期比2億16百万円減少して5億58百万円となりました。
- 経常利益は、コア業務純益の減少等により、前年同期比2億50百万円減少して5億64百万円となりました。四半期純利益は、前年同期比81百万円減少して5億39百万円となりました。

(単位：百万円)

	2020年3月期 第1四半期 (3ヶ月累計)		2019年3月期 第1四半期 (3ヶ月累計)	2020年3月期 中間期業績予想 (6ヶ月累計)
	前年同期比			
経常収益	7,306	△542	7,849	
業務粗利益	6,170	79	6,090	
[コア業務粗利益]	6,084	△443	6,528	
資金利益	5,098	△667	5,765	
役務取引等利益	630	△143	773	
その他業務利益	441	890	△448	
うち国債等債券損益(A)	85	523	△437	
経費(除く臨時処理分)	5,526	△227	5,753	
うち人件費	2,881	△61	2,942	
うち物件費	2,335	△137	2,472	
うち税金	310	△28	338	
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	643	306	337	
[コア業務純益]	558	△216	775	1,000
一般貸倒引当金繰入額 ①	527	463	64	
業務純益	116	△156	272	
臨時損益	447	△94	542	
うち株式等関係損益(B)	128	△344	472	
うち不良債権処理額 ②	△304	△417	112	
うち退職給付費用	△34	42	△76	
経常利益	564	△250	814	900
特別損益	1	12	△10	
うち固定資産処分損益	1	12	△10	
税引前四半期純利益	565	△238	804	
法人税等合計	26	△157	183	
四半期(中間)純利益	539	△81	620	600

(参考)

与信費用 ①+②	222	45	177
有価証券関係損益(A+B)	213	178	34

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. コア業務粗利益＝業務粗利益－国債等債券損益(金融派生商品損益(債券関係)含む)

3. コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券損益(金融派生商品損益(債券関係)含む)

2. 金融再生法開示債権<単体>

金融再生法開示債権は、2019年3月末比1億円増加して224億円となりました。また、対象債権に占める開示債権の比率は、2019年3月末比0.01ポイント減少して1.41%となっております。

(単位：億円)

	2019年6月末	2019年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	78	62
危険債権	138	153
要管理債権	9	8
開示債権合計	224	223
対象債権合計	15,862	15,678
対象債権に占める開示債権の比率	1.41%	1.42%

(注) 金融再生法開示債権は、億円未満を四捨五入して表示しております。

3. 時価のある有価証券の評価差額<単体>

その他有価証券の評価差額は、2019年3月末比14億円減少して△35億円となりました。

(単位：億円)

	2019年6月末				2019年3月末			
	時価	評価差額	うち		時価	評価差額	うち	
			益	損			益	損
その他有価証券	1,409	△35	19	54	2,008	△21	19	40
株式	76	1	12	10	88	10	15	4
債券	380	0	0	0	1,184	△0	0	0
その他	952	△36	6	43	735	△31	4	35

(注) 1. 記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

2. 2019年6月末の「評価差額」は、2019年6月末時点の帳簿価額(償却原価法適用後・減損処理後)と時価との差額を計上しております。

4. デリバティブ取引<連結>

「銀行業における金融商品会計基準適用に関する会計上及び監査上の取扱い」(日本公認会計士協会 業種別監査委員会報告第24号)等に基づき、ヘッジ会計を適用しているデリバティブ取引は、下記記載から除いております。

(1) 通貨関連取引

(単位：億円)

区分	種類	2019年6月末			2019年3月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店頭	為替予約						
	売建	5	0	0	6	△0	△0
	買建	—	—	—	0	0	0
合計		—	0	0	—	△0	△0

(注) 記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

(2) 債券関連取引

(単位：億円)

区分	種類	2019年6月末			2019年3月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
金融商品 取引所	債券先物 売建	—	—	—	412	△1	△1
	買建	—	—	—	—	—	—
合計		—	—	—	—	△1	△1

(注) 記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

(3) 金利関連取引、株式関連取引、商品関連取引、クレジット・デリバティブ取引
該当事項はありません。

5. 預金・貸出金等の残高＜単体＞

(1) 預金・預かり資産の状況

総預金・預かり資産の合計残高は、前年同期比477億円増加して2兆3,443億円となりました。
なお、個人のお客さまの預金・預かり資産の合計残高は、前年同期比511億円増加して1兆7,942億円となっております。

(単位：億円)

	2019年6月末			2019年3月末	2018年6月末
		2019年3月末比	2018年6月末比		
総預金	20,786	722	195	20,064	20,590
預金	20,186	468	179	19,717	20,006
譲渡性預金	600	253	16	346	583
預かり資産	2,657	138	281	2,518	2,376
投資信託	362	△14	△24	376	386
公共債	82	△4	△14	87	96
保険	2,212	157	320	2,055	1,892
合計	23,443	861	477	22,582	22,966

(注) 記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

(参考) 個人預金・個人預かり資産の状況

(単位：億円)

	2019年6月末			2019年3月末	2018年6月末
		2019年3月末比	2018年6月末比		
個人預金	15,346	380	225	14,965	15,121
預かり資産	2,595	141	286	2,454	2,309
投資信託	345	△12	△26	358	372
公共債	36	△3	△7	40	44
保険	2,212	157	320	2,055	1,892
合計	17,942	522	511	17,420	17,430

(注) 記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

(2) 貸出金の状況

貸出金は、個人ローンの増加等により、前年同期比396億円増加して1兆5,562億円となりました。

(単位：億円)

	2019年6月末			2019年3月末	2018年6月末
		2019年3月末比	2018年6月末比		
貸出金	15,562	184	396	15,377	15,165
一般貸出	12,897	△131	349	13,029	12,547
事業性貸出	7,244	△253	△66	7,497	7,310
個人ローン	5,653	121	415	5,531	5,237
うち住宅ローン	4,973	124	409	4,849	4,564
地公体等貸出	2,664	316	47	2,347	2,617

(注) 記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

(3) 青森県内・函館地区の状況

当行の主要営業地域である青森県内・函館地区において、総預金は前年同期比226億円増加して1兆9,496億円、貸出金は前年同期比67億円減少して1兆1,906億円となりました。

(単位：億円)

	2019年6月末			2019年3月末	2018年6月末
		2019年3月末比	2018年6月末比		
総預金	19,496	673	226	18,823	19,270
預金	18,925	449	219	18,476	18,706
うち個人預金	14,450	378	245	14,071	14,204
譲渡性預金	571	224	6	346	564
貸出金	11,906	△266	△67	12,173	11,974
一般貸出	9,819	△147	361	9,967	9,458
事業性貸出	4,675	△224	77	4,900	4,598
個人ローン	5,143	77	283	5,066	4,859
うち住宅ローン	4,505	79	279	4,425	4,226
地公体等貸出	2,087	△118	△428	2,205	2,515

(注) 記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。